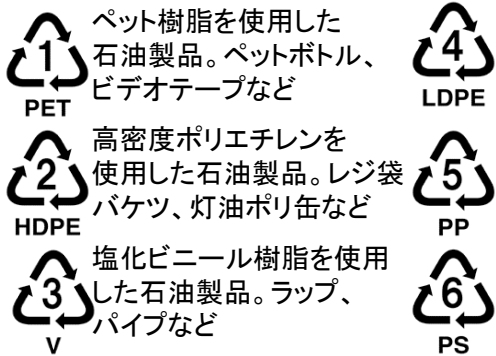


# 地球にやさしいプラスチック

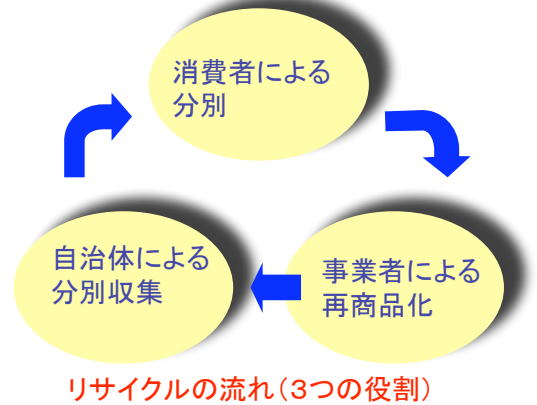
**一般的なプラスチックの特徴：**プラスチックは強い、軽い、くさらない、衛生的、加工しやすいなどの理由で、私たちの身の回りでたくさん使われています。もともとプラスチック(plastic)という言葉は、英語で「柔軟に形を変えられる」という意味を持っています。

**これからのプラスチック：**便利なプラスチックですが、主に石油を原料として作られています。また、くさらないという性質のために捨てられると深刻な環境問題を引き起こします。そこで、プラスチックを捨てずに回収し、何度も使う(リサイクル)するという方法が注目されています。どのようなプラスチックがリサイクルされているのでしょうか？ また、最近では石油ではなく植物を原料としたプラスチックも開発されています。土に埋めると分解し環境悪化を引き起こさず、地球にやさしいプラスチックを紹介します。

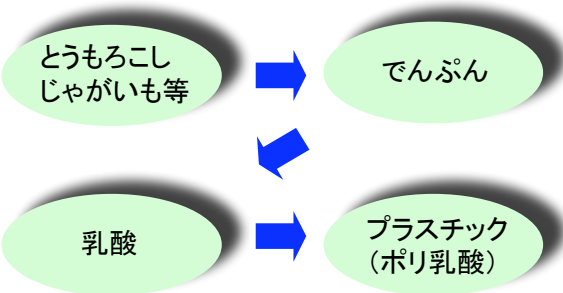
## 身の回りのプラスチックリサイクル



## ペットボトルのリサイクル



## 植物を原料にしたプラスチック



## 植物を原料にしたプラスチックの用途

特にポリ乳酸は、すでに実用化されており、私たちの身の回りの様々なところに使用されはじめています。

例) 梱包関連製品、ガーデニング用グッズなど

ポリ乳酸を他の高分子や無機物と混合(複合化)することで、高耐熱性、剛性、成形加工性などが飛躍的に向上し、適用範囲が広がりました。ポリ乳酸(トウモロコシ)と植物繊維(ケナフ)を使った携帯電話も作られています。

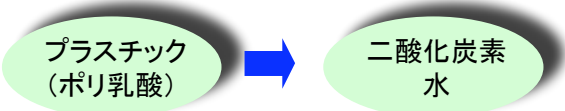


## 土で分解するプラスチック

ポリ乳酸は土の中で分解するプラスチックでもあります。



例) 家電製品、パソコン、電子レンジ用シート



わたしたちの周りには、少しずつ「植物由来のプラスチック」、「土で分解するプラスチック」が増えてきています。将来、ほとんどがこのようなプラスチックになる時代が来るかもしれません。